

Quarterly
クォーターリー

秋号

2013/10 Vol.44

高千穂



TAKACHIHO UNIVERSITY

特集

高千穂祭・ゼミナル発表会に向けて

季節はすっかり秋!食欲の秋、読書の秋などいろいろありますが、高千穂大学はまさに「学生たちの秋」。10月の高千穂祭、11月のゼミ発表会は高千穂大学のイベントの中でもトップ2の規模になります。

今号ではそれぞれのイベントを主催する学生からのコメント、活躍する学生の紹介など、魅力を存分に味わっていただける内容をご用意しました。記事をご覧になって興味を感じたら、ぜひ直接足を運んでみてください!きっと楽しんでいただけたと思います。



※写真は昨年の様子です。



Quarterly
クォーターリー

高千穂

Vol. 44 | 2013/10

Contents

2

特集

高千穂祭・ゼミ発表会に向けて

オープンキャンパス2013 ~The 夏~

●高千穂祭

高千穂祭 実行委員会 委員長から
局紹介とみどころ

第48回高千穂祭スケジュール

●ゼミナル発表会

ゼミナル連合本部 委員長から
ゼミ紹介

ゼミナル発表会スケジュール

10

TAKACHIHO Report

平成25年度 高千穂大学 奨学生表彰・認定式

オープンキャンパス 2013 ～ The 夏～

キャンパス レポート



記録的な猛暑がウソのように、朝晩はすっかり涼しくなりました。

受験生は、文化祭も終了しいよいよ志望校受験に向けて入念な準備と対策に追われる時期となります。志望校選びに欠かせないのが「オープンキャンパス」です。

本学は7月28日、8月11・24・25日と夏休み中に4日間開催しました。暑い中、汗を拭き拭き、真剣な面持ちで参加された高校生には思わず「頑張って!ありがとう。」と声をかけたくなりました。また、保護者の方にも多数ご参加いただき、熱心な親心を垣間見た気がしました。本学のオープンキャンパスの特徴は、業者を介さずすべて手作り。高校生の目線で「何

が知りたいのか」を中心に構成しています。中でも模擬授業は、40分という時間に起承転結を踏まえた本物の授業です。在学生が補助をし、高校生のお手伝いをしたのもありました。また、本学の特色であるゼミナール研究のポスター発表も在学生が担当しました。

高校生の将来に大きく関わる志望校選択のイベントですから、学生スタッフはもちろん、模擬授業、大学説明、個別相談等を担当した教職員も真剣に向き合っており、対応させていただきました。本学のことをより深くご理解いただけたものと思います。



12

By Air Maile

海外留学・研修レポート

14

TAKACHIHO Report

教育実習体験報告

15

New Books & Review

書籍紹介

16

TAKACHIHO Alumni / Parent's Association

同窓会
父母の会

18

Campus News

キャンパスニュース
編集後記

高千穂大学ソーシャルメディア 公式アカウント

facebook

<https://www.facebook.com/takachihouniversity>



twitter

[@takachihouniv](https://twitter.com/takachihouniv)



高千穂祭 実行委員会 委員長から

高石 佳那 商学部3年 庄司ゼミ
千葉県私立柏日体高等学校出身



テーマ「Link」には、すべての人につながりを感じて欲しいという願いを込めました。

第48回高千穂祭実行委員会委員長の高石佳那です。

今年の活動も残りわずかとなってきました。昨年の高千穂祭終了後から活動をスタートし、昨年の反省から、2月の合宿ではテーマや新企画など今年度の核になる部分話し合い、その後実行委員で検討し、それを元に活動をしています。1年を通してコンサートやお笑いライブ等の業者との交渉、協賛企業への電話かけ、看板制作など本番に向けた活動を行ってきました。現在は間近に控えた本番に向けてラストパートをかけています。

昨年から新入生の加入が増え、「同じ意識の中で活動する」という事がさらに重要で大変なものになってきていると考えています。各個人で仕事が出来ていても、共通した意識の中で作り上げられなければ来場者の方々に満足していただくのは難しいと思います。入ったばかりで何もわからない1年生、大きな仕事を任せ始めた2年生を、私達3年生が各局長を中心に当日までにどれだけ連携を取れるか、また運営を楽しみ、来場された方々にも楽しんでいただけるかが重要であると思います。

そのような願いも込め、今年度のテーマは「Link」に決定いたしました。このテーマには実行委員だけでなく高千穂祭に関わるすべての人につながりを感じて欲しいという願いが込められています。在学生や教員、職員、近隣住民の方々との繋がりはもちろん、昨年からは専門学校にネイル体験に協力していただき、学外からも高千穂祭に関わる人が増えてきています。そうした繋がりを大事にし、関わっている皆で高千穂祭を作り上げ、盛り上げていきたいと考えています。

本番も間近に控え、私を含めた3年生の活動も後少しとなりました。私の大学生活の中で実行委員会の存在はとても大きなもので、楽しい事ばかりではありませんでしたが、当日の達成感他では味わえないような気持ちでした。後輩達にも同じように感じてもらい、来年はより良いものを作り上げてもらえるよう、いろいろな事を乗り

越えてきた仲間と一緒に経験した3年間を生かし、来場していただいた方々に楽しんでいただけるよう、また実行委員一同悔いのないよう高千穂祭作りを務めていきたいと思っています。

最後になりましたが、第48回高千穂祭はいろいろな方々に支えられ、運営することが出来ています。本学の学生・同窓生・教員・職員の皆様、また商店街・近隣にお住いの皆様、高千穂祭に関わるすべての方々に感謝を申し上げます。

高千穂祭へのご来場を実行委員一同お待ちしております。



局紹介とみどころ

企画局

大塚 美里

(人間科学部3年 小向ゼミ 新潟県立長岡向陵高等学校出身)

紹介

企画局は、いつも賑やかな愛すべき仲間達の集まりです。楽しむときは楽しみ、やるときはやる、メリハリのある局を目指しています。仕事内容としてはお笑いライブやミス&ミスターコンテストなどの各イベントの企画・運営、総括を務めます。既存の企画に加え、今年は新しくクイズ大会を企画しました。高千穂祭に向けて、総括を務める2年生を中心に皆一丸となって活動しています。現在は、司会者や出場者を招いてのリハーサルやビンゴ大会等の景品の買い出しを行っています。

みどころ

高千穂祭当日は、前日の夜遅くまで入念にリハーサルや備品等の確認を行い、走り回っています。来てくださる皆さんに楽しんでもらえ、多くの人に笑顔をお届けできる高千穂祭にしたいです！



コンサート局

野村 未有人

(商学部3年 庄司ゼミ 千葉県私立暁星国際高等学校出身)

紹介

コンサート局は学園祭ライブを成功させ、みなさんの心に残るような最高のライブを作ろうと日々楽しく奮闘しています！仕事の内容はライブの宣伝活動から当日のライブ会場の準備までコンサートに関すること全てです。毎年行われるコンサートですが、つねに私たちは過去最高のライブを目指しています！

みどころ

1つ目は学園祭ならではの生アーティストによる迫力の演奏、歌をほとんど目の前で聞けることです。2つ目はライブで使われている音響機材などは全て本格的なもので、ライブに参加したら、いい意味で予想を超えたいと思います。今年の10月19日の公演日、ぜひライブ会場でお待ちしております。



模擬店管理局

美濃口 悠介

(経営学部3年 小林ゼミ 神奈川県立城山高等学校出身)

紹介

模擬店管理局は現在、3年生2人、2年生2人、1年生8人の計12人で活動を行っています。具体的な内容として、高千穂祭に出店する模擬店団体と模擬店の備品を貸して下さる業者との仲介役をしたり、各模擬店団体が出品する商品を保健所に提出し、安全の確認を行っています。

みどころ

現在模擬店管理局は業者との話もまとまり、不備が無いように局内で打ち合わせを行っています。当日は不測の事態に備え、局員全員で連携して模擬店運営の安全確認を行います。今年度は昨年度以上の運営が出来るように局員一同精進していきます



高千穂祭は3日間行われるイベントです。子供が楽しめる移動動物園や縁日。ファミリーで楽しめるステージパフォーマンス、ビンゴ大会、そしてスタンプラリー。女の子も気軽に参加できるネイル体験やフィッシュセラピー。もちろん、学生さんはミスコン、お笑いライブ、そしてコンサートで盛り上がること間違いなし！みんなが楽しく、笑顔になれるイベントが目白押しです。詳しくは、高千穂祭実行委員会HPまで <http://www.takachiho.ac.jp/gakusai/>

第48回高千穂祭スケジュール

10/18 (金) 1日目													
	10:00		11:00		12:00		13:00		14:00		15:00	16:00	17:00
3号館													
野外ステージ									クイズ大会 14:30～ 15:00		ビンゴ大会 15:00～ 16:00		
グラウンド	TAKACHIHO CUP 10:30～14:30												
セントラルスクエア													
4号館付近	縁日 10:00～16:30												
本部	スタンプラリー・模擬店ランキング Lottery 10:00～16:30												

10/19 (土) 2日目													
	10:00		11:00		12:00		13:00		14:00		15:00	16:00	17:00
3号館			カラオケ大会 11:00～12:30										
野外ステージ	音三ライブ 10:00～13:00				ステージパフォーマンス 13:00～15:00				クイズ大会 15:00～ 16:00	ビンゴ大会 16:00～ 17:00			
グラウンド	移動動物園 10:00～16:00												
セントラルスクエア	ネイル体験 11:00～16:00												
	オープンキャンパス 11:00～14:00												
4号館付近	縁日 10:00～16:30												
本部	スタンプラリー・模擬店ランキング Lottery 10:00～16:30												
体育館													
	コンサート 17:00 会場 18:00 開演 19:00 終了												

10/20 (日) 3日目													
	10:00		11:00		12:00		13:00		14:00		15:00	16:00	17:00
3号館			お笑い開場 11:00 開演 12:00～13:00								ミス&ミスター コン 14:30～16:00		フィナーレ 16:30～ 17:30
野外ステージ							ステージ パフォーマンス 13:00～14:30						
グラウンド	セグウェイ 10:00～16:00												
セントラルスクエア	ネイル体験 11:00～16:00												
4号館付近	縁日・フィッシュセラピー 10:00～16:00												
本部	スタンプラリー・模擬店ランキング・Lottery 10:00～16:00												



ゼミナール連合本部 委員長から

大下 恭平 商学部3年 新津ゼミ

ゼミナール
発表会11月4日(月)～11月8日(金)
ゼミナール発表会を開催します

皆さん、こんにちは。第39期ゼミナール連合本部委員長の大下恭平です。

ゼミナール連合本部は、本学のゼミナール重視の教育方針に則り、ゼミ生にとって非常に貴重な機会である、各ゼミが今まで研究してきたテーマを公の場で発表する「ゼミナール発表会」を、39年に渡って運営しています。このゼミナール発表会とは、本学学生が主体となり、各専門ゼミナールに所属している学生が、自ら研究してきた内容を25分間のプレゼンテーション形式にまとめて発表する、いわばゼミ活動の集大成となります。本学のゼミナール発表会は、多くの他大学が1日で行うところを1週間かけて行います。毎年100を超える発表がある、本学における特に大きな行事となっており、今年度のゼミナール発表会は11月4日(月)～11月8日(金)の5日間で行われます。

昨年度に引き続き、「プレゼンコンテスト」がゼミ発表会と同時に開催されます。プレゼンコンテストとは、ゼミナール発表会の中でプレゼンを行い、評価を受けることによって、「今の自分の実力を知る」という企画です。昨年度は先生に評価をして頂いていましたが、今年度からは学生による評価という形で行います。より学生主体の企画となり、学生同士が切磋琢磨することで意識改革につながり、ひいてはゼミ発表会の質の向上になると考えています。

私たちゼミナール連合本部では、この2つの企画を運営するため、昨年度の冬から準備を進めてきました。週に2度の活動に加え、月に1度ゼミナール連合委員会議を実施し、ゼミナール連合本部で決定したゼミ発表会の内容等を、各ゼミの皆さんに連絡するとともに、ゼミナール発表会の発表枠を決める抽選会や1年生に向けて2年次から選択できる専門ゼミの紹介をするPRイベントを行ってきました。また、学生のプレゼンテーションの質を向上させ、より良いゼミ発表会にすることを目指し、プレゼンテーションを学ぶ機会として、プレゼン講習会も6月26日に開催しました。昨年度で

はゼミナール連合本部役員が講習をしていましたが、今年度は、より充実した内容を提供するために外部の講師をお呼びしました。また、この数々の企画を実現させるため、ゼミナール連合本部担当の先生方と、会議やリハーサルをして参りました。

皆さんの成長を促す機会となるゼミナール発表会を運営できることを、私たちゼミナール連合本部は誇らしく思います。ゼミナール連合本部一同、皆さんが満足できる発表会の運営をしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



ゼミ紹介

齋藤ゼミ

岡田 優大

(人間科学部 2年 齋藤ゼミ 東京都立新宿山吹高等学校出身)

発表 テーマ

《かわいい》の哲学

研究 方法

ビューティーでもキュートでもない、日本発の「かわいい」は、いまや世界を席巻しつつあります。しかしその意味や用法について、私たちは案外無頓着ではないでしょうか。齋藤第一ゼミでは、この独特な感性を社会・文化・芸術などの多角的観点から哲学的に検討し、その意味、由来、そして今後の行方を明らかにしていきます。



発表会への 抱負

ゼミ生・教員双方にとって初めてのゼミ発表、かつてない面白い発表を創ろうという点で意見は一致しました。ゼミ連本部の学生に直接話を聞いたり、過去のゼミ発表のデータを収集・分析する一方、夏休みも返上で議論を重ね、発表テーマと考察方法を練りあげてきました。「一番記憶に残る発表」を目指し奮闘中です。

小林ゼミ

池田 克弥

(経営学部 2年 小林ゼミ 栃木県立真岡北陵高等学校出身)

発表 テーマ

「同人誌の今後と TPP 問題」「依存ビジネス」「不倫 SNS『アシュレイ・マジソン』の戦略」「タバコからみる衰退産業の研究」

研究 方法

各チームとも、まずは経営に関する基礎理論を前期にきっちり学び、その後それぞれのチームがまずはインターネットや図書館を利用した文献調査をおこないます。そして、実際に検証すべきテーマや仮説を絞りこんだ後に企業への訪問やユーザーへのアンケート、インタビューなど必要なデータを収集し、分析・検討します。



発表会への 抱負

今年も小林ゼミは、やります!ただし、例年通り発表は2年、準備期間は3ヶ月だけ。とにかく短期集中で必要な情報や知識をアタマに詰め込みます。当ゼミでは、昨年と同じことをするのは「悪」。発表でもブレイクスルーを起こすべく、メンバー全員で作戦を練っております。是非、今年の発表をお楽しみに!

庄司ゼミ

小崎 翔陽

(商学部 3年 庄司ゼミ 神奈川県私立横浜創英高等学校出身)

発表 テーマ

庄司第一ゼミでは3年生18名が3つの班に分かれて活動をしています。キャラ班では「ご当地キャラクターとコラボした新たな基金システム」、趣味旅行班は「趣味旅行で繋がる出会い」、趣味タウン班は「多様化する女性のための趣味タウン」について研究をしています。

研究 方法

3班とも二次データだけでなく、アンケートやインタビュー調査、ヒアリングを行いました。キャラ班は学内にてアンケート調査を行い、その結果を踏まえて都道府県や市町村に電話で調査を行いました。趣味旅行班は、大学生へのアンケート調査、趣味タウン班はアンケートに加えて4名のゼミOGへのインタビュー調査を行いました。



発表会への 抱負

ゼミ発表会を聴講している方が理解できるような内容の発表を行いたいと思っています。そのために、データの収集やアンケート調査や電話調査、OGへのインタビューを行うとともに、発表内容をしっかり伝えられるような工夫を行っています。複雑化する現代社会のマーケティングの新たなモデルを考えていきたいです。

ゼミナール発表会スケジュール

時間	会場	9:00～ 9:35	9:50～ 10:25	10:40～ 11:15	11:30～ 12:05	12:10～ 13:00	13:00～ 13:35	13:50～ 14:25	14:40～ 15:15	15:30～ 16:05
11月4日(月)	1101	9:30 開会式	【人間科学部】 木村第二 ブラック企業班	【商学部】 西山第一 ACCOUNT 班	【商学部】 新津第一 スマートフォン マーケティング班	昼休み	【人間科学部】 菅野第一 錯覚班	【商学部】 新津第一 ライン班	【商学部】 新津第一 クラウド ソーシング班	【商学部】 新津第一 TSUTAYA 班
	1102			【経営学部】 竹内慶司第一 NTTCommunications 班	【商学部】 西山第一 セブタブレット班		【商学部】 西山第一 西山∞ (エイト) 班	【商学部】 西山第二 WDS 班	【商学部】 西山第二 チーム進班	【経営学部】 五野井第一 かわいい文化班
	タカチホホール			【経営学部】 藤田第一 企業の成功と 失敗班	【商学部】 楠美第一 脱アル班		【人間科学部】 染谷第一 哲学お稽古班	【商学部】 園部第二 つけま班	【経営学部】 竹内慶司第一 任天堂班	【商学部】 西山第二 investment 班
11月5日(火)	1101		【人間科学部】 斎藤第一 A 班	【商学部】 庄司第一 キャラ班	【商学部】 柴田第一 クレジット カード班		【人間科学部】 松谷 地域言語班	【商学部】 新津第一 ガンホー班	【商学部】 庄司第一 ライフコース マーケティング班	【人間科学部】 松丸修三第二 学級崩壊に 立ち向かう班
	1102		【商学部】 佐藤 第1班	【商学部】 高田第二 アベノミクス班	【商学部】 高田第一 第2班		【経営学部】 小林第一 A 班	【経営学部】 庄司第一 趣味旅行班	【経営学部】 河合第一 第1班	【人間科学部】 岡田有司 スクール カースト班
	タカチホホール		【経営学部】 笹金第一 第三班	【経営学部】 鈴木一成第二 違法ダウンロード 班			【経営学部】 川名第一 第二班	【経営学部】 笹金第一 第二班	【経営学部】 笹金第一 第一班	
11月6日(水)	1101	【商学部】 佐野第一 ソーシャル 消費班	【商学部】 後藤第一 消費税について班	【商学部】 恩蔵第一 自転車保険班	【人間科学部】 小向第二 ポケとツッコミの メカニズム班		【人間科学部】 小向第二 死をユーモアで 飾れるか?班	【商学部】 嘉瀬第一 道の駅班	【人間科学部】 松丸啓子第一 人生体験 タイムマシーン班	【商学部】 佐野第一 ファッション班
	1102		【経営学部】 小林第一 D 班	【人間科学部】 長谷川第一 パングラデシュの 子ども支援班	【人間科学部】 長谷川第二 ユニスポ班		【経営学部】 降旗第二 集合知班	【経営学部】 松嶋第一 チームはるか班	【商学部】 新井第一 第一班	【商学部】 成田第二 損益分岐分析班
	タカチホホール	【経営学部】 竹内慶司第一 ローン班	【経営学部】 渋谷第一 渋谷班	【経営学部】 竹内慶司第二 スシロー班	【経営学部】 竹内慶司第二 アンビシステム班		【経営学部】 竹内慶司第二 ヤマト ホールディングス班	【経営学部】 竹内慶司第二 ユニバーサル スタジオジャパン班	【商学部】 成田第一 コンピューター 会計の制度班	【商学部】 石井第一 ウェディング班
11月7日(木)	1101	【商学部】 嘉瀬第一 若者の車離れ班	【人間科学部】 並木第一 地球系外惑星班	【経営学部】 黒川第一 就きたい職種 ランキング班	【人間科学部】 岡田泰介第一 なんちゃって 制服班		【経営学部】 黒川第一 反心理テスト班	【経営学部】 黒川第一 色彩心理学班	【人間科学部】 岡田泰介第一 ボディ ランゲージ班	【経営学部】 松崎第一 事例研究班
	1102	【商学部】 園部第二 LINE 班	【商学部】 嘉瀬第一 旅行班	【経営学部】 降旗第二 LCC 班	【人間科学部】 徳田第一 オプティミスト班		【経営学部】 安本第一 メイド・イン・ PRC 班	【経営学部】 大島第一 帝国データ バンク班	【経営学部】 松嶋第一 チーム女の子班	【経営学部】 竹内慶司第一 サントリー班
	タカチホホール	【経営学部】 川名第一 第一班	【経営学部】 舟木第一 ヴァンパイア班	【経営学部】 小林第一 B 班	【経営学部】 藤芳第一 SNS、ネットゲーム 課金班		【経営学部】 藤芳第一 飲料水班	【経営学部】 降旗第一 第一班	【経営学部】 藤芳第一 アウトレット班	
11月8日(金)	1101	【経営学部】 藤井第一 B 班	【経営学部】 小林第一 C 班	【商学部】 新津第一 LCC 班	【商学部】 新津第一 シネコン班	【商学部】 新津第一 Youtube 班	【商学部】 新津第一 任天堂班		15:00 閉会式	
	1102	【経営学部】 藤田第二 A 班	【商学部】 藤井第一 A 班	【経営学部】 楠美第一 Team KUSUMICS 班	【経営学部】 永戸第二 アフリカエイト班	【人間科学部】 鈴木隆弘第一 第一班	【商学部】 永戸第二 AR 班			
	タカチホホール	【経営学部】 川名第一 第三班	【商学部】 倉茂第一 倉茂班	【経営学部】 田口第一 田口班	【商学部】 園部第二 渋谷班	【商学部】 林第一 第一班	【人間科学部】 百瀬第一 障害者雇用班			

※記載の発表班名は、発表会までに変更となっている場合があります。予めご了承ください。

※開会式は、11月4日(月) 9:30 から 1101 教室で開催します。

※閉会式(プレゼンコンテスト表彰式)は、11月8日(金) 15:00 から 1101 教室で開催します。

平成25年度

高千穂大学 奨学生表彰・認定式

平成25年7月2日（火）にセントラルスクエア2階タカチホホールにおいて、高千穂大学表彰式・奨学生認定式が行われました。

本年度は総勢104名が選出され、成績上位者を対象に「小池厚之助賞」(71名)、秘書検定準1級を取得した学生に「資格取得者表彰」(1名)が授与されました。

続いて、「私費外国人留学生奨学金」(1名)、「学業成績優秀者奨学金」(4名)、国際ビジネスパーソンの養成を目的とした本学独自のプログラムであるIBCSの研修生に対し「IBCS特別奨学金」(4名)、学生の能力育成の一環として一定の公的資格を有する者がさらに上位の公的資格を取得することに対する支援を目的とした「公的資格取得支援奨学金」(1名)、「同窓会奨学金」(22名)に奨学生認定書が授与されました。

藤井理事長、並木学長をはじめとして、奨学生が所属するゼミナール担当の先生方、金子同窓会会長、ご父母の皆様等、多数の方が出席されました。

授与に続き、理事長、学長、同窓会会長より挨拶と祝辞があり、学生を代表して大内達矢さん（経営学部3年）が御礼と将来に向けての決意を述べて終了しました。

諸君の日頃の学問への意欲と成果が実を結んだものであり、今後もこれまで以上の努力を重ね、有為な人材として成長されることを期待しています。



さらなる成長に期待しています。



学長 並木 雅俊

分かっていないことを解き明かす方法の基礎を知ること、それが大学での学びです。これは、すでに答えの分かっている問いとそれを解くことの訓練であった高校までの学びから一歩踏み出した「知」です。本日、表彰を受けるみなさんは、この知に気づき、大きな一歩を踏み出したことが認められたのです。自ら歩むための手法に気づいたのですから、次はそれを自らのものにしてください。「常に半歩先立つ進歩性」を心に留め、さらに成長されることを期待しております。

すばらしい賞をいただき、誠にありがとうございます。



授領者代表
経営学部3年
永戸ゼミ

茨城県立那珂湊第一高等学校出身

大内 達矢

今回このような賞をいただけたのは、私1人だけの力ではありません。友人や家族からのサポートを受けたことで、学業に励むことができたと思います。人は必ず誰かに支えられています。これからも他者への感謝を忘れず、授賞者としての自覚を持ち、また明日から日々精進していきたいと思っております。

平成25年度 高千穂大学表彰規程及び奨学制度に関する規程に係る奨学生等一覧

<学部・学年別>

【 小 池 厚 之 助 賞 】

【 2 年 生 】

学 部	氏 名
商 学 部	橋 本 幸 太
商 学 部	佐々木 洸太朗
商 学 部	野 田 翔 太
商 学 部	檜 垣 朱 音
商 学 部	德 美 奈子
商 学 部	前 嶋 利 幸
商 学 部	飯 田 成 美
商 学 部	市 野 純 平
商 学 部	片 桐 健 太
経 営 学 部	加 藤 史 帆
経 営 学 部	白 石 雄 太
経 営 学 部	小 野 貴 之
経 営 学 部	志 村 章 太
経 営 学 部	大 曾 根 祐 輝
経 営 学 部	矢 崎 匡 基
経 営 学 部	若 林 美 佳
経 営 学 部	増 渕 直 輝
経 営 学 部	三 上 誉 矢
経 営 学 部	笠 木 彩 音
人 間 科 学 部	清 水 亮 輔
人 間 科 学 部	河 野 祐 太 郎
人 間 科 学 部	武 田 真
人 間 科 学 部	戸 田 慎 之 介
人 間 科 学 部	青 野 幹 太

以上 24名

【 3 年 生 】

学 部	氏 名
商 学 部	鶴 見 千 春
商 学 部	近 江 早 紀
商 学 部	大 下 恭 平
商 学 部	後 藤 慶 行
商 学 部	鴨 下 昌 弘
商 学 部	宇 田 川 卓 弥
商 学 部	大 根 田 崇 之
商 学 部	德 地 遥 平
経 営 学 部	奥 野 紗 葵
経 営 学 部	田 嶋 裕 子
経 営 学 部	高 崎 亮
経 営 学 部	黒 坂 由 吾
経 営 学 部	松 坂 寛 幸
経 営 学 部	千 葉 原 優 太
経 営 学 部	小 谷 野 翔
経 営 学 部	吉 新 敏 英
経 営 学 部	王 小 華
人 間 科 学 部	新 井 実 季
人 間 科 学 部	大 川 加 奈
人 間 科 学 部	増 田 珠 巳
人 間 科 学 部	近 江 千 裕
人 間 科 学 部	古 川 沙 央 里

以上 22名

【 4 年 生 】

学 部	氏 名
商 学 部	秋 谷 未 奈 可
商 学 部	佐 藤 朱
商 学 部	小 池 翔 太
商 学 部	中 村 圭 汰
商 学 部	小 田 島 哲 也
商 学 部	加 藤 健 一
商 学 部	関 野 直 博
商 学 部	阿 部 誠 一
商 学 部	山 田 明 真 子
商 学 部	宮 崎 雅 子
経 営 学 部	日 野 浦 大 介
経 営 学 部	大 屋 陽 介
経 営 学 部	前 田 英 一 郎
経 営 学 部	馬 場 孝 徳
経 営 学 部	三 宅 萌 加
経 営 学 部	芳 崎 龍 一
経 営 学 部	一 條 達 彦
経 営 学 部	小 林 京 介
経 営 学 部	豊 山 雄 喜
経 営 学 部	高 橋 拓 真
人 間 科 学 部	飯 吉 織 江
人 間 科 学 部	大 森 美 穂
人 間 科 学 部	平 石 和 子
人 間 科 学 部	田 中 友 望
人 間 科 学 部	小 関 風 美 帆

以上 25名

【私費外国人留学生奨学金制度】

学 部	学 年	氏 名
経 営 学 部	3	王 小 華

以上 1名

【IBCS 特別奨学金制度】

学 部	学 年	氏 名
商 学 部	2	白 井 公 二 郎
商 学 部	2	佐々木 洸太朗
経 営 学 部	3	玉 田 曜 一 郎
経 営 学 部	3	阿 部 憲 史

以上 4名

【学業成績優秀者奨学金制度】

学 部	学 年	氏 名
商 学 部	3	関 根 純 司
商 学 部	3	細 田 祐 貴
商 学 部	2	佐 藤 光
経 営 学 部	3	大 内 達 矢

以上 4名

【公的資格取得支援奨学金制度】

学 部	学 年	氏 名
商 学 部	4	佐 藤 朱

以上 1名

【資格取得者表彰】

学 部	学 年	氏 名
人 間 科 学 部	4	佐 伯 奈 美

以上 1名

【高千穂学園同窓会奨学金】

学 部	学 年	氏 名
商 学 部	4	秋 谷 未 奈 可
商 学 部	4	佐 藤 朱
商 学 部	4	小 田 島 哲 也
商 学 部	4	久 保 庭 聡
商 学 部	4	関 野 直 博
商 学 部	4	福 地 加 奈 子
商 学 部	4	内 田 一 雄
商 学 部	4	阿 部 誠 一
商 学 部	4	山 田 明 真
商 学 部	4	宮 崎 雅 子
経 営 学 部	4	大 屋 陽 介
経 営 学 部	4	中 川 拓 磨
経 営 学 部	4	筒 井 達 巳
経 営 学 部	4	前 田 英 一 郎
経 営 学 部	4	三 宅 萌 加
経 営 学 部	4	一 條 達 彦
経 営 学 部	4	小 林 京 介
経 営 学 部	4	豊 山 雄 喜
経 営 学 部	4	高 橋 拓 真
経 営 学 部	4	榎 並 志 保
人 間 科 学 部	4	小 関 風 美 帆
人 間 科 学 部	4	佐 藤 豪 祐

以上 22名



海外留学・研修レポート



平成25年9月27日(金)今年のIBCS(国際ビジネスコミュニケーションセミナー)研修生4名がアメリカのオレゴン大学へ出発しました。それぞれに目標を持って4月から渡米の準備を進めてきた彼らですが、出発前に改めて目標を語ってもらいました。IBCSプログラムは夏季語学学校と違い、アメリカの秋semesterに合わせた正規の授業期間に留学できることが特徴です。留学生同士のみならず現地のネイティブ学生とも多く交流でき、アメリカならではの季節のイベントにも触れることができます。12月の帰国時には一回り成長した姿で帰ってくることでしょう。

玉田 曜一郎

経営学部3年・IBCS 研修リーダー 藤芳ゼミ 石川県私立星稜高等学校出身

今回私がIBCSに参加した大きな理由は、英語を話せるようになりたいと思ったこと、普段しているスケートボードの本場アメリカに留学したいと思ったこと、そしてコーヒーが好きなので海外のコーヒー文化を見てきたいと思ったこと、この3つです。運よくアメリカでもコーヒー文化が発展しているオレゴンに留学できると聞いたので、「これは!」と思い、応募しました。

私は日本のコーヒーショップでアルバイトをしていました。そこは外国人のお客さんも多くある程度注文を聞いたり、コミュニケーションをとったりはできるのですが、深く話そうとするとネイティブの発音を聞き取れなかったり、自分の言いたい事が言えなかったりしてとても悔しく

思ったことが何度もありました。それも留学して英語を話せるようになると、いろいろな人からたくさんの情報を聞くことができるし、世界が広がると思ったからでもあります。

留学を1ヶ月前に控えた今の段階では、TOEICの単語帳を使って語彙力をつけていること、文法の勉強をしていること、ちょっとした会話をできるように会話の文章が載っている本をみて発音する練習をしています。

今はSNSが発達しています。この間あるテーマパークに行ったときにカナダ人2人と話していると仲良くなりFacebookを使ってつながり、連絡を取り合っています。オレゴンに行っても仲良くなった友達とSNSでつながって連絡を取

り合ったり近況を報告したりしていこうと思います。

とにかくアメリカでは積極的に人に話しかけようと思います。もし分からないことがあったとしてもそこで辞書を開いて単語を調べて…ではなくて今分かる範囲の英語で話しかけてみようと思います。そしてそこで分からないことがあったら、メモしてあとで調べるようにして時間を有効に使ってさまざまな人とコミュニケーションをたくさんとりたいと思います。



阿部 憲史

経営学部3年 竹内ゼミ 東京都立調布南高等学校出身

今回、私が参加を決めた理由は海外旅行が好きだからです。当初はあまり海外へ行きたくなく、日本で日本語だけ使って生きていければいいと思っていました。でも、初めて行った海外では毎日が刺激的で楽しかったです。それを機にいろいろなところに行くようになり、様々な経験をしました。しかし、どこに行っても英語という壁にぶつかり、英語が話せればどれだけ世界が開けてくるのか楽しみになりました。そこでこのIBCSプログラムを見つけ、行きたいと思い応募しました。

オレゴンに行ったらまずは現地の生活に慣れ、慣れてきたら友達をどんどん作り、自分の意志を伝えることや、相手の考えを理解できるようになりたいです。簡単な会話ではなく、内容のある会話ができるようになりたいです。今取り組んでいることは、英文を聞いたあとに日本語が流れてくる文を聞いています。その他にも、中学の基礎中の基礎である文法を勉強して

います。また、友達に聞いた映画を英語で見るという勉強法もこれからやってみます。オレゴン大学では勉強についていけるか不安ですが、今できることを頑張りたいと思います。



臼井 公二郎 商学部2年 菌部ゼミ 千葉県立柏井高等学校出身

私がIBCSへの参加を決めた理由は、学生のうちに何か新しいことをやろうと思い、探している時に友達や先輩の話を聞いて海外留学に興味を持ち、まずは3ヶ月間の短期留学から始めようと思ったからです。今でこそ海外で働くなどの目標は持っていますが、当初はただ、「英語が話せるようになりたい」や「海外に行ってみみたい」などの簡単な理由しかありませんでした。留学に対する不安な点はいくつもありますが、将来や自分自身のためにも精一杯取り組んでいきたいと思っています。

勉強の面ではリスニングが大変で

した。単語や文法はある程度は理解できるのですが、リスニングはこれまで全くやっていなかったので授業はとても苦労しました。当初はなかなか耳が慣れず大変でしたが、友人からのアドバイスで、映画の吹き替えや字幕を英語に変えてリスニングの勉強をしています。

オレゴンでは語学の上達のためにも積極的に英語でコミュニケーションを図っていききたいと思います。勉強以外にも週

末には旅行に行き、色々な面で海外の文化に触れてたくさん経験を積んでいきたいとも思います。また、今回の留学では最低限のコミュニケーションができるまでは能力を伸ばして、今後の将来の目標に向けて取り組みたいです。



佐々木 洸太郎 商学部2年 楠美ゼミ 神奈川県立相模原総合高等学校出身

私がIBCSへの参加を決めた理由は、英語に対して苦手意識があったからです。私の出身高校は単位制総合学科だったので、苦手な英語を避けた授業編成にすることができ、英語から逃げていました。しかし、大学生になり様々な話を聞くたびに英語の必要性というものを感じました。英語に対する苦手意識を払うためにも、私はIBCSに参加して英語と向き合おうと思いました。

私は、海外生活が初めてなので英語の不安だけでなく、生活面でも心配していることが多々あります。そのため英語の勉強だけでなく海外で生活

したことのある友人に話を聞くなどして、渡米の準備を進めています。

勉強面で取り組んでいることは、IBCS参加の理由でも述べた通り、高校の時から英語は苦手だったので中学～高校レベルの参考書や単語帳を使って勉強しています。

オレゴンでの目標は、数多くの友人を作ることです。様々な国の友人を持つことで様々な国の文化等の話を聞くことができ、良い刺激に

なると思います。

私にとって留学は最終目的ではなく、あくまで英語のスキルアップの為の一部だと考えています。IBCSを通して英語能力の向上はもちろん、留学という経験を活かした様々な考え方を持てるようになりたいです。



IBCS及びオレゴン大学の紹介

IBCS(国際ビジネスコミュニケーションセミナー)とは、国際的に活躍できるビジネスパーソンを基礎を築くことを目的とした高千穂大学独自の1年間のプログラムです。秋学期の約3か月間をアメリカのオレゴン大学にて語学やビジネススキル科目を学びます。今年は4名の研修生が9月にアメリカへ出発し、緑豊かで広大なオレゴン大学のキャンパスで学んでいます。12月の帰国後、英語で研修成果のプレゼンテーションが行われます。



オレゴン大学



現地の授業風景

教育実習体験報告

実習を介して学んだ教師の営みについて

平成 25 年度教育実習は、平成 25 年 5 月 7 日より同年 10 月 25 日の期間で順次行われ、教育実習生(4 年生)全 22 名(内、科目等履修生 2 名を含む)が各自の取得予定免許種に基づく所定の実習に臨みました。



習うより慣れろ

松丸 修三
教職課程運営委員長



「習うより慣れろ」。これは4年時に行う教育実習にもよく当てはまる。この時ばかりは、大学の授業に熱心であった者も、そうでなかった者も、すべてが持てる力をふりしぼって真剣に取り組む。こうして、自己の体験を通して、座学では学びえなかった多くのことを学ぶ。調査結果によれば、ほとんどの学生が、この実習を介して教師の営みの何たるかを知り、教師としての適性の有無に気づく。教育実習体験報告会に参加した4年生の横顔に、真剣に取り組むことで培われた選しさ、実習をやり終えた喜びとがよく表れていたように思う。後輩にこうした実習の意義が伝わり、これからも学生の自主的企画による報告会が行われていくことを願いたい。

試行錯誤を 繰り返して達成

小日向 佐委子
商学部 4年 櫻井ゼミ
埼玉県立浦和商業高等学校出身



私は、5月27日から6月7日までの2週間、母校である埼玉県立浦和商業高等学校で教育実習を行いました。担当教科は、商業科目の簿記で、ホームルームは2年6組を担当しました。在学中にお世話になった先生方のほとんどに再びお世話になることができ、大変光栄でした。

実習1週間は、主に授業見学をしました。実習5日目には、実地授業を担当しました。しっかり準備していたにもかかわらず、思うような授業展開ができず悔しい思いをしました。

実習2週間は、研究授業で始まりました。実習5日目に行った実地授業の失敗をバネに一人でも多くの生徒が理解できるような授業展開を心がけました。反省点はありましたが、納得のできる授業展開でした。

2週間という教育実習期間はあっという間に過ぎ、教師という職業は、試行錯誤を繰り返して達成していくものだなと感じました。

最後になりましたが、無事に2週間の教育実習を終えることができたのは、実習校の校長先生を始めとする先生方、生徒、高千穂大学の教職課程を担当する先生方、教務課の方々のおかげと深く感謝申し上げますとともに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

感謝の気持ち

佐藤 豪祐
人間科学部 4年 百瀬ゼミ
東京都立大島高等学校出身



私は、平成25年6月3日から6月28日の4週間、板橋区立北前野小学校4年1組で教育実習を行いました。担当教科は、小学校全科です。教育実習では、主に授業観察と授業実践を行い、クラブ活動や委員会活動等にも参加しました。

実習を終えて感じていることは、「感謝の気持ち」です。お忙しい先生方にご指導いただき、児童の貴重な学習の機会をいただきました。この「感謝の気持ち」を小学校の先生になり、未来を担う子供たちに返したいです。

最後になりますが、実習を無事に終えることができたのも、実習校の校長先生をはじめとする諸先生方、子供たち、高千穂大学の教職課程を担当するの方々のおかげです。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

生徒の成長に 立ち会えた

内田 一雄
商学部 4年 松丸(修)ゼミ
東京都立鷺宮高等学校出身



私は、5月27日から6月14日までの3週間、杉並区立和田中学校で教育実習を行いました。担当教科は社会科の歴史的分野で、学年は1学年を担当しました。

実習期間中は、授業やHRを行いました。しかし、授業の計画を立て、準備をし、授業を行うまでとても苦労したとともに、いかに生徒を困らせずに、授業やHRを行わなければならないかということ、身に染みて感じました。ですが、日々の学校生活や運動会といった行事で、生徒が成長した瞬間に立ち会えたことは、私にとって、とても貴重な経験でした。そして、実習前よりさらに、教員として教壇に立ちたいと思いました。この場をお借りして、実習校の先生方に厚く御礼申し上げます。

今、学生に読んでほしい本！



園田哲男教授(経営学部)より紹介

『2000社の赤字会社を黒字にした【社長のノート】』

長谷川和廣著

[かんき出版・1,365円(税込)](2009年発売)

あなたは「気づきメモ」しておりますか。これは忘れずにメモしなければと、大切なことは思わずノートに書きとめる。つまりノートを書く習慣によって、磨かれることがかなりあり、多くの知的な財産を得ることになると思います。例えば、仲間同士の会話やゼミでのプレゼンに引用できるネタが豊富になり、説得力のある話ができるわけです。また、「メモ・データ」が生かされ、判断のスピードが格段に上がり、戦略策定力や計画立案力が飛躍的にアップするのです。ここに紹介する「社長のノート」は著者自身が仕事で「オヤッ!」と思ったことをノートに書き続けた(「おやっノート」)。その中から、とくに実践してすぐ仕事に役立つ142のキーワードが挙げられております。「学生時代、この本を読んでいたなら、きっと働くことが面白くなるでしょう。わくわくしながら読み切れる本です。是非手にして人間力アップに役立てて欲しい、学びの一冊です。



岡田有司准教授(人間科学部)より紹介

『若者が無縁化する—仕事・福祉・コミュニティでつなぐ』

宮本みち子著

[ちくま新書(筑摩書房)・798円(税込)](2012年発売)

本書は各種統計も踏まえながら、若者の貧困の実態やその背景について説明するとともに、現代の若者に必要な支援の在り方について提案している。この20年で、フリーター等の非正規雇用、ニートの若者は「ふつうにいる」状況になってしまった。私自身も最初の就職氷河期世代(現在30半ば~40前後)だが、同世代を見渡してみても非正規雇用やニートの者は珍しくない。こうした状況は貧困だけでなく、精神的な問題や将来への不安にもつながっている。

しかし、これほど自分たちの身近に危機が迫っているにもかかわらず、そのことについてきちんと考えたことのない学生も多いのではないだろうか。なんとなく自分はそうならないだろうと思いつつ、気づいたら貧困に陥っている…。そうはなって欲しくないという思いから、私の今年のゼミ1では本書を題材にした。現代の若者の困難を当事者として受け止め、どのようなアクションが必要なのか、本書をきっかけに考えてほしい。



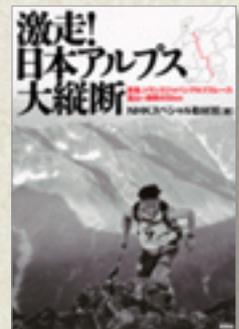
図書館員が選んだこの2冊

『激走!日本アルプス大縦断—密着、トランスジャパンアルプスレース富山・静岡415km』

NHKスペシャル取材班 著

[集英社・1,575円(税込)](2013年4月 発売) ISBN:97844087815276

2012年8月に開催された日本一過酷な山岳レース。富山湾から3千m級の日本アルプスを縦断し駿河湾までを8日以内に走る。賞金など一切ないこのレースに挑む超人28名に密着した驚愕ノンフィクション。



『なぜ人は走るのか—ランニングの人類史』

ゴタス, トル 著 <Gotaas, Thor> / 楡井 浩一 訳

[筑摩書房・2,835円(税込)](2011年12月 発売) ISBN:9784480857989

人類は走るために進化し、常に走り続けてきた。ランニングの何がこれほど人を魅了するのか。古今東西の記録をたどり、人にとって「走る」ことの意味と魅力に迫る。

(引用:紀伊國屋書店BookWeb)

同窓会活動について

同窓会地区高千穂会開催報告

同窓会事務局

クォーターリー高千穂夏号(7月10日発行)の同窓会のコーナーで「各地区高千穂会総会・懇親会開催日程」を案内いたしましたので、各地区の支部が開催いたしました総会・懇親会の様子を報告いたします。

「福島県高千穂会いわき分会」

6月8日(土) 1年振りの再会であります。会場は、いわきワシントンホテル「椿山荘」で出席者16名と本部から副会長と常任理事の2名を迎え開催いたしました。総会に引き続き懇親会に入り参加者の自己紹介では大学での学生時代の思い出に花が咲き一同大いに盛り上がりました。

いわき分会も10年の間には東日本大震災を体験し大きな恐怖と絶望を味わいました。回を重ねる度に会員の方々との出会いや、今回は新しい方の参加は役員としても喜ばしいことと感謝いたしております。



「福島県高千穂会会津分会」

平成25年度の会津分会総会・懇親会が、8月24日(土)午後6時30分より会津若松市にある会津若松センチュリーホテルで、来賓として、学長、同窓会会長、同窓会事務局長を迎え開催。

会津分会会長は挨拶の中で、参加者が発足以来最高の21名であること、女性会員が初めて出席したこと、今回の参加者に結婚される方がいることなどおめでたい報告から始まりました。

今年度も、いわき分会会長と副事務局長と、中通り分会会長がご出席いただき、ご三方の紹介とご挨拶を頂戴し、引き続き懇親会に入り会津分会最高顧問の乾杯で始まり会津の美味しい日本酒に酔い参加者と交流が図られました。



「神奈川県高千穂会」

神奈川県での同窓会活動は、昨年、横浜・川崎高千穂会が20年目を迎えるのを契機として神奈川県全体を一つの活動体にする事となりました。平成25年9月7日(土)午後5時から、横浜桜木町ワシントンホテル24階「東天紅」にて行い、神奈川県高千穂会会長、同窓会副会長からご挨拶をいただき、決算(案)の承認、役員追加5名(案)の承認を行いました。

続いての懇親会では、参加者がそれぞれ自己紹介を行い親睦を深めました。



高千穂会一覧表

支部名	会長	卒回	通信員	卒回
北海道高千穂会	吉田 兵一	大学21	野西 光一	大学32
青森県高千穂会	小山内 明	大学19	珍田 大吾	大学47
岩手県高千穂会	菊地 幸吉	大学22	榊貫 静夫	大学24
宮城県高千穂会	佐藤 尹昭	旧中34	小山 裕寿	大学28
秋田県高千穂会	菊地 定夫	大学19	星宮 弘宣	大学21
山形県高千穂会	長岡 克浩	大学34	北村 潤	大学40
福島県高千穂会 会津地区	大塚 敏久	大学27	小野 恭史	大学56
福島県高千穂会 中通地区	八巻 正衛	大学18	谷野 信夫	大学25
福島県高千穂会 いわき地区	草野 洋治	大学17	瀬田 恒靖	大学18
茨城県高千穂会	高橋 正健	大学18	鈴木 知明	大学45
栃木県高千穂会	高松 利光	大学19	奥山 茂	大学30
群馬県高千穂会	(平成25年10月設立予定)			
埼玉県高千穂会	長野 勝	大学22	大内貴實雄	大学36
千葉県高千穂会	湊川 国威	大学14	藪田 徹心	大学32
東京都高千穂会	山本 雅道	大学20	横川 浩一	大学36
神奈川県高千穂会	柴田 学	大学14	吉田 孝一	大学18
山梨県高千穂会	古屋 久	大学18	坂本 正臣	大学29
新潟県高千穂会	荒川 敏幸	大学29	藤井 英雄	大学36
石川県高千穂会	荒木 雅之	大学28	柴田 昇	大学28
静岡県高千穂会	会長代行 山本 正平	大学8	土方康太郎	大学20
東海高千穂会	山本三雅彦	大学31	仲 立貴	大学47
関西高千穂会	林 万佐夫	大学22		
広島県高千穂会	西林 洋治	大学20	小谷 隆春	大学22
山口県高千穂会	未 定		池田 辰男	大学23
香川県高千穂会	猪熊 憲雄	大学22	小河 正昭	大学32
高知県高千穂会	島崎 茂	大学22	真鍋 豊志	大学29
九州北部高千穂会	最上 政則	大学19	関谷由紀房	大学18
宮崎県高千穂会	田村 努	大学22	南 貴彦	大学35
沖縄県高千穂会	未 定			

平成25年9月30日現在

父母の会

父母懇談会 開催報告

今年度の父母懇談会は、9月8日(日)の東京会場を皮切りに全国16支部を8会場で開催し、328名の保護者の方々にご出席いただきました。

父母懇談会では、大学の近況報告や本学の教育システム、学生支援の中心となるアドバイザー制度、就職率93.6%（平成24年度卒業生）の就職支援体制の概要などが説明されました。また、各会場では本学専任教員による文化講演会も開催され、学生時代を懐かしむかのように聞き入る姿も見られました。全体プログラムの後は、個別相談会としてゼミの先生や職員と個々に面談し和やかな雰囲気で閉会となりました。

理事長・学長、教職員や同郷の保護者と悩みや不安などを語り合いあっていただき、特に地方会場ではアットホームな雰囲気の懇談会となりました。

普段、なかなか『学生生活』を知ることが出来ないと思っ

ていらっしゃる保護者も『学生生活』を身近に感じていただけたことと思います。

参加者の声

父母懇談会に参加して良かった!!

との声をたくさんいただきました。（寄せられた声）

- ・大学の近況報告、授業と成績、就職に関して親身に相談出来てありがたい。
- ・不安な部分がたくさんあったので先生と直接お話が出来て良かった。
- ・親の本音が聞けて楽しかった。
- ・父母の横のつながりが出来いろいろな情報が得られてよかった。
- ・地元の就職情報が聞けてよかった。
- ・担当ゼミの先生からのメッセージがよかった。

開催日	地 域	支 部	開催会場
9/8(日)	東京会場 	東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、山梨県、群馬県、近畿・中国・四国ブロック、九州ブロック、中部ブロック、	高千穂大学
9/15(日)	宇都宮会場 	栃木県支部	ホテルニューイタヤ(宇都宮市)
	長野会場 	北陸ブロック支部	ホテルメトロポリタン長野(長野市)
9/21(土)	水戸会場	茨城県支部	みまつホテル(水戸市)
	静岡会場 	静岡県支部	ホテルシティオ静岡(静岡市)
9/28(土)	仙台会場	北海道・東北ブロック支部	仙台サンプラザ(仙台市)
9/29(日)	郡山会場 	福島県	ホテルプリシード郡山(郡山市)
	新潟会場 	新潟県	東映ホテル(新潟市)

7月18日

「就職に強い大学 2014」にて商学部が
学部別就職率ランキング全国 14 位

本学商学部が、「就職に強い大学2014」（読売新聞社、平成25年7月）に学部別就職率ランキングにて全国14位にランクインしました。なお、関東圏の大学では本学が一橋大学、慶應大学、明治大学、中央大学に次いで5位となりました。

本学のキャリア教育は1年次から、基礎学力、プレゼンテーション能力、ディスカッション能力の向上など、将来を見据えたカリキュラムを組んでいます。また、自己分析、マナー、面接対策などの様々なガイダンスや、就職支援課職員、担当教員による継続的な指導も充実しています。

大学	卒業生数	就職希望者数	就職率 (%)
1 一橋大	205	200	97.6
2 慶応義塾大	832	827	99.4
3 中央大	252	251	99.6
4 山梨大	104	103	98.1
5 明治大	150	149	99.3
6 立教大	207	206	99.5
7 法政大	208	207	99.5
8 法政大	208	207	99.5
9 中央大	252	251	99.6
10 中央大	252	251	99.6
11 中央大	252	251	99.6
12 中央大	252	251	99.6
13 中央大	252	251	99.6
14 中央大	252	251	99.6
15 中央大	252	251	99.6
16 中央大	252	251	99.6
17 中央大	252	251	99.6
18 中央大	252	251	99.6
19 中央大	252	251	99.6
20 中央大	252	251	99.6

就職に強い大学 2014 より

9月3日~11日 公開講座 2013「人々を生きる」を開催

平成25年度の公開講座「人々を生きる」（杉並区教育委員会共催）が9月3日（火）から11日（水）の日程で開催されました。今回は本学の教員による、哲学や歴史などをもとに、その時代や人の生き方を1日3時間の講座でお届けしました。講座には杉並区民の方を中心に多くの聴講者のみなさんにご参加いただきました。詳しいテーマは以下のとおりです。

9月 3日（火）『人はいかなる《とき》を生きるのか—哲学の視点から』齋藤元紀（人間科学部 教授）、4日（水）『アレクサンドロス大王とマケドニア王国の歴史』岡田泰介（人間科学部 准教授）、10日（火）『紫式部と源氏物語の人々』渋谷栄一（経営学部 教授）、11日（水）『芭蕉の生き方』大関康博（人間科学部 教授）。



人間科学部 齋藤教授

9月13日 オリックス・バファローズ 戸田亮投手 1 軍初登板

本学卒業生のプロ野球選手、オリックスの戸田亮投手（2012年卒）が9月13日、プロ1軍初登板を果たしました。東北楽天ゴールデンイーグルス戦の8回裏、3番手として登板をし、1人目の松井稼頭央選手をフォークで空振り三振に打ち取ります。その後、3番、4番も内野ゴロと内野フライに抑え、3者凡退で初登板を飾りました。戸田投手は10月1日までに計3試合に登板をしています。

また、7月18日に行われた「フレッシュオールスターゲーム2013」のウエスタン・リーグ選抜に選出され出場をしています。

戸田投手の今後の益々の活躍が期待されます。

※戸田投手は東京都私立大成高等学校から平成19年に高千穂大学に入学し、硬式野球部で活躍。高校までは野手としてプレーしていましたが、本学硬式野球部嶋田監督から投手としての資質を見いだされ投手転向し、才能を開花させました。



戸田投手

9月20日 消防訓練を実施

9月20日（金）、本学災害対策委員会を中心とし、消防訓練を実施しました。訓練の内容は消火器での消火訓練、屋内消火栓の使用法確認から消火まで、また初期消火から避難者捜索、避難誘導まで総合的に行う災害・火災時の避難訓練シミュレーションなど実践的内容です。本学では万が一の事態にも迅速、的確に対応ができるよう定期的に訓練を行っています。

また、9月27日（金）には杉並消防署による「優良防火対象物認定審査」に伴う消防訓練も行われました。



職員による消火訓練風景

4月11日～7月11日 平成 25 年度春学期「経営学特別講義」報告

本年度も一般社団法人新日本スーパーマーケット協会の寄附講座による経営学特別講義(第7回目)が開催されました。

新日本スーパーマーケット協会とは、セルフ・サービス方式の健全な発展と普及を図ることにより、商業の近代化を通じて流通機構の合理化を促進するとともに、国民の消費生活の向上に寄与し、もってわが国経済の発展に貢献することを目的としており、会員企業は、総合スーパーマーケットチェーンや食品を主体とするスーパーマーケットを正会員、又、機器・食品・システムメーカー、卸売業・商社、団体などを賛助会員に、約1100社が入会している協会です。

学生にとり流通業を中心とする業界研究の一助となると同時に、地域の方々にも高く評価されております。(理事長 藤井耐)



藤井理事長

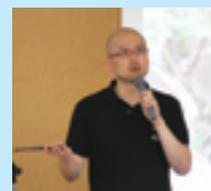
日程	内容	会社名	講師
4月11日	(学生のみ)オリエンテーション		藤井 耐 教授
4月18日	(学生のみ)事前指導		藤井 耐 教授
4月25日	JALUX ～変革への挑戦	株式会社 JALUX 代表取締役社長	横尾 昭信 氏
5月2日	乾物加工食品の流通構造システムについて	エイチ・アイ・フーズ株式会社 代表取締役社長	星名 桂治 氏
5月9日	流通小売業の変化とパナソニックの取り組み	パナソニック ES 産機システム株式会社 代表取締役社長	柴田 康祐 氏
5月16日	社会人になるにあたって(就職と会社選び)	株式会社にし の 代表取締役	西野 正雄 氏
5月23日	介護予防時代「高齢者の運動習慣化事業」	公益財団法人 体力づくり指導協会 常務理事	西城 真人 氏
5月30日	農業で起業～ビジネスとして魅力ある農産業の確立～	株式会社農業総合研究所 代表取締役兼 CEO	及川 智正 氏
6月6日	最近の穀物需給環境について	昭和産業株式会社 原料部長	田付 直也 氏
6月13日	日本の食品産業、21世紀的課題	カルビー株式会社 相談役	松尾 雅彦 氏
6月20日	これからの時代に求められる消費財メーカーの営業像	シック・ジャパン株式会社 取締役営業本部長	吉田 智彦 氏
6月27日	小売業はこれからどう変わる	スギホールディングス株式会社 社外取締役(元西友社長、元日本チェーンストア協会会長)	渡邊 紀征 氏
7月4日	(学生のみ)事後指導		藤井 耐 教授
7月11日	(学生のみ)レポート提出		藤井 耐 教授

4月16日～7月16日 総合科目(前期)報告

春学期火曜日2時限目にタカチホホールで行われてきたのは、総合科目A「進化するビジネスとコミュニティとアントレプレナーシップ」。インターネット、SNS、マーケティング、社会起業、コミュニティ再生、農業プロデュース、起業支援など、最近話題のキーワードをもとに、新しい起業やビジネスのスタイルを創造している先駆者たちを講師としてお招きしてきました。多くは自分でビジネスを起して来た起業家。そしてそれをサポートするコンサルタントや専門家のみなさん。従来までの「中小企業」や「創業」のイメージとはだいぶ違って見えたかもしれません。

毎年この講座は、杉並区との連携で一般社会人の方々にも好評の公開講座にもなっています。受講生で社会人経験豊富なシニアの方、地域のNPOなどでまちづくり活動をされている女性の方などからの質問は、現役学生にもとっても勉強になります。

また、学生と社会人受講者がグループになって一緒にディスカッションをする機会も設けてきました。受講者同士のコミュニケーションができた楽しい時間となりました。秋学期からは同じく火曜日2時限目に「女性リーダーたちに学ぶ」と題し、女性経営者、NPOリーダー、編集者など、業界をリードする女性たちにご登壇いただきます。乞うご期待です。尚、講義の内容や参加者のご意見ご感想はフェイスブックページに毎週更新しています。<https://www.facebook.com/bizcom2013> 是非ご覧下さい。(経営学部 川名教授)



講師 佐藤 尚之氏



経営学部 川名教授

編集後記

Quarterly高千穂Vol.44秋号をお届けします。この秋の2大イベントを特集した今号はいかがだったでしょうか。皆さんに少しでも雰囲気を感じ取ってもらえるような企画にと思い制作しました。「楽しそう!」「行ってみたい!」などと感じた方は、ぜひ直接高千穂大学にお越しください。きっと楽しんでいただけたと思います。今号では大きく取り上げていませんが、秋はスポーツのシーズンですね。今年は何の部活も例年にも増して気合が入っています。特に硬式野球部はニュースでもご紹介した、卒業生の戸田選手の活躍に負けず、現役の選手たちも頑張ってもらいたいです。また、春に結果を出した和弓部、剣道部の活躍も大いに期待できます。次号にて良い結果を皆さんにご報告できるか楽しみです。2020年の東京オリンピックが決まり、日本のスポーツ界が盛り上がってきていますが、高千穂大学のスポーツも頑張っています!ぜひ応援お願いいたします。(今回の制作にご協力頂いた皆さん、ありがとうございました。)

編集委員
入試広報部広報課
浅見 雅郁
坂田 利康
西原 正人





「大学基準に適合」の認定マーク

喫煙に関するルールについて

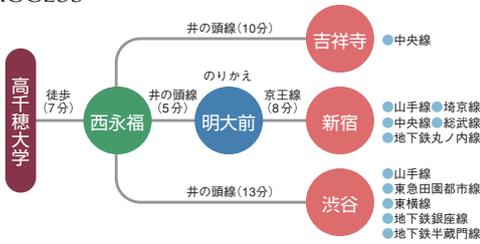
本学キャンパスのある杉並区は、条例により区内全域で、歩きたばこや吸い殻のポイ捨てを禁止（一部の路上禁煙地区では条例違反者から過料を徴収）しています。

本学においても、構内の指定された場所以外での喫煙は禁止とし、また、通学路等での喫煙についても歩きたばこや吸い殻のポイ捨てについては厳重に注意を与えています。

しかし、いまだにルールを守らない喫煙者が多く見受けられ、非喫煙者のみならず近隣住民の方々、ルールを守って喫煙している人にも多大な迷惑を掛けることとなっています。

高千穂大学の学生として、節度ある行動をとり喫煙マナーの向上を心がけてください。

ACCESS



- 山手線・新宿駅または渋谷駅から西永福駅（井の頭線）まで14分（新宿駅からの場合は、明大前のりかえ）
- 中央線・吉祥寺駅から西永福駅（井の頭線）まで11分
- 西永福駅北口から本学まで徒歩7分

CAMPUS MAP



✉ somu@takachiho.ac.jp

Quarterly 高千穂 | Vol.44

Quarterly高千穂 第44号
発行責任者：浅見 雅郁 発行：高千穂大学
〒168-8508 東京都杉並区大宮2-19-1 TEL 03-3313-0141
発行日：平成25年10月10日 無断転載・複製不可

